



# 今 助産師に求められる性教育を考えよう



**1部** 性教育におけるパラダイムシフト(価値観の劇的変化)の時代と言われています。  
性の多様性、家族の多様化、男性の草食化・恋愛氷河期。今までの不幸にならないための性教育から、幸せになるための性教育が求められています。まず現状を把握し、助産師として大人として性をどう語るのかを考えたい。

**2部** グループワーク  
なぜいのちは大切なの？素直な子どもの問いかけに自分ならなんと答えるでしょう。  
今までに、あなたのこころに残る「いのち」の体験は？

ネェ いのちを大切にすって  
どういうこと？



**3部** 性教育は深く知るほど学ぶほど、自分には無理！ 自信がない！なかなか一歩が踏み出せない、踏み出しても後悔ばかりの自分はいませんか？  
性を正直に、科学的に、前向きに、明るく語る。  
ひとりの大人として、目の前の子とどう出会うか、人間科学・哲学の世界から学んでみませんか。

日時： 2018年9月29日(土)13時～16時

場所： 白山市舘畑公民館 白山市日向町イ19

講師： 菊地 建至 氏

金沢医科大学 一般教育機構(人間科学)講師

植田 幸代 氏 菜の花助産院

参加費： 非会員 500円

石川県助産師会のホームページにも詳細を掲載しています

参加申込先：メール [info@ishikawa-midwife.com](mailto:info@ishikawa-midwife.com)

FAX 076-272-3449

教育ポイント(一般2ポイント)

